



牧村範康 議員

教育行政の組織改革について

～教育委員会は形骸化していないか～

教育委員が半ば名譽職化した議案を承認するだけの機関になっているという形骸化の問題が、昨今、有識者や一般の保護者から指摘され、中には教育委員会不要論まで出てきているが、池田町教育委員会では実質的な意思決定を行っているか。また教育関係者の意向や国や県の意向に沿う形で教育行政を行う傾向が強くないか。

教育長

これまで原案を大幅に修正、否決することはなかったが、活性化のために承認型から提案型教育委員会への脱皮を図る努力をする。現在委員さんからは、地域や学校の実情に合わせて、池田町の良さを活かす具体的な提案をさせていただいている。

活性化の一翼を担っている教育委員会の「見える化」(情報公開)への取り組みは。また、法改正後、今までの委員会の運営等にどのような変化や効果があったか。年平均の傍聴者数の推移やHPの内容、議事録の公開、更新回数、広報の発行回数、さらに情報

池田町教育委員会		
教育情報	生涯学習	施設情報
教育情報		
次回の池田町教育委員会の開催日時		
日時	平成25年7月18日 午後1時30分から	池田町
日時	平成25年7月18日 午前10時30分から	兼基小兼基保育所組合
場所	池田町中央公民館 第3会議室	池田町
場所	兼基小学校 会議室	兼基小兼基保育所組合
前回の池田町教育委員会の会議概要		
○平成25年6月27日 13時00分 開催		

<http://www.town.ikeda.gifu.jp/kyouiku/joho/1-4/1-4.html>
「見える化」への取り組みが進んできたHP (教育委員会)

のフィードバックはどのように行ってきたか。

教育長

傍聴席の用意はあるが、傍聴者は昨年2名の議員さんのみだった。広報活動が弱いので、ホームページ上で具体的な協議内容の公開に努め、委員さん自ら作る教育委員会だよりを年4回発行する。

西美濃夢源回廊への積極的な取り組みについて

池田山を活かしたソフト面での活性化を

る気持ちで検討して行きたい。

アベノミクスの経済政策の中で、街づくり補助金をうまく活用して、ふれあい街道の補修や、歩道・サイクリング専用道路などを作ることにも早急に検討できないか? 国や県の補助金で適用できそうなものはないか?

総務部長

色々補助金など調査して努力してまいります。

町長

町としてふれあい街道は最重要路線として県へ申請している。総務部長とは別の側面から県に補助金を要請する。

町長

道の駅のレンタルサイクルの構想はある。ヒルクライムレースは安全面から今のところ警察の許可がおりない。また、住民の皆さんの協力を得られるかも課題。愛好家の皆さんの組織化からスタートし体制づくりが出来れば、町もある程度の支援が出来ると思う。自転車イベントは良い提案だと思うのでチャレンジす



伊吹山ヒルクライムレースの様